

令和 2 年（2020）年度ズワイガニ日本海系群 B 海域の

管理基準値等に関する研究機関会議提案

国立研究開発法人 水産研究・教育機構並びに、共同実施機関は、令和 2（2020）年度ズワイガニ日本海系群 B 海域の管理基準値等に関する研究機関会議において、令和 2 年度資源評価に必要な科学的パラメータについて議論し、以下の点を提案する。

適用する管理規則

「令和 2（2020）年度 漁獲管理規則および ABC 算定のための基本指針（FRA-SA2020-ABCWG01-01）」の 2 系資源の管理規則を適用する。

目標および限界水準

- ・目標水準は、資源量指標値の 80%水準で 7.43 (kg/網)
- ・限界水準は、資源量指標値の 56%水準で 6.36 (kg/網)

その他

- ・目標および限界水準の推定に使用するデータは、令和元（2019）年度本系群の資源評価で、沖合底びき網および小型底びき網漁業の漁獲成績報告書から求めた、雌雄合計の 1978～2018 年の資源密度指数および全漁業種類の漁獲量を用いた。
- ・本海域は急峻な海底地形を成しており、分布水深帯でも漁場として利用していない場所が多いという漁業・資源特性がある。今後、これに対応した評価とするため、調査データの蓄積、加入量の代替値の探索ならびに個体群動態モデルの構築が重要である。